

公益社団法人 私立大学情報教育協会
平成30年度第7回事業普及委員会議事録

- I. 日時 平成31年2月23日(土) 13:30~15:30
場所 公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局、
II. 出席者 今泉委員長、波多野委員、山本委員、木村委員
戸高顧問
双葉坂元社長(事務局 井端事務局長、中村職員)

III. 検討内容

今回は、2018年度機関誌 No.4(12月号)の原稿について内容を確認した。

1. 2018年度機関誌 No.4(3月号)の原稿内容及び編集確認について

機関誌 No.4(3月号)仮刷り原稿の検討を行い、誌面の一部を修正することを確認した。
主な内容は以下の通り。

- ① 特集(情報セキュリティ)原稿では読者が理解しやすい様に、例えば総務省がサイバーセキュリティについて注意喚起を行っている視点等の説明や説明図の加筆を執筆者に依頼することを確認した。
- ② 特集(情報セキュリティ)における文章中の専門用語の脚注は専門用語の直後に表記し、注釈は文末にまとめること、執筆者に対し文中に適当な中見出しを加えるなど読者が理解しやすい様に校正を依頼することを確認した。
- ③ 原稿全般について筆者役職名の確認、文字フォントと図の大きさ、文章と挿入図の配置、文中に必要な句読点を加えることなど、読みやすいレイアウトとなっていることを確認し、必要なページ数の加減を行うことを確認した。
- ④ 事務局より、募集欄に掲載する「教育改革ICT戦略大会」は「私情協教育イノベーション大会」に名称変更したこと、賛助会員だよりは誌面レイアウトを工夫し写真と参考図の加筆依頼をしていることを報告し、正しく変更されていることが確認された。
- ⑤ 事業活動報告には、西暦表記と和暦表記が必要な箇所があるが、読者が理解しやすいよう出来るだけ統一性を図ることおよび、必要な図の挿入や大きさにも配慮していることを確認した。

2. その他(次回の日程について)

次回は2019年度(No.1)の企画を中心に検討することとした。開催日は、3月28日(木)を予定したが改めて委員に諮り、4月18日(木)11時より私情協事務局にて開催することとした。